

TOYO RECRUIT 2025

東陽監査法人

東京事務所

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7番地
住友不動産神田ビル6F

大阪事務所

〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング19F

名古屋事務所

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-26-13
ちとせビル5F

応募方法は採用HPをご覧ください。

東陽監査法人
定期採用サイト

www.toyo-career.com



公式X

@Crowetoyo_rec



Caring and Sharing

ケア、そして価値の共有へ

「ひと」に寄り添い、
「ひと」のチカラで成長する東陽へ

東陽監査法人は、「ひと」に寄り添い、「ひと」のチカラで成長する東陽へをスローガンとして掲げています。

監査法人にとって唯一無二の財産は人財です。私たち公認会計士に求められるのは、単なる会計・監査の知識ではなく、財務情報の信頼性の確保という社会的使命を全うしようとする強い姿勢と不断の覚悟です。情熱に溢れる優れた人財を育て、社会的使命を全うすることによって広く社会に貢献していく、これが私たちの目指す監査法人です。

それゆえ、職員とのコミュニケーションが最も重要であると考えています。職員ひとりひとりに寄り添い、風通しの良い組織であることが良好な人間関係を生み、相互の価値観の共有を促進します。この価値観の共有により、職員とともに監査法人としても成長していくことを目指します。

職員に寄り添うとは、様々なバックボーンを有する個人がお互いの価値観を尊重しつつ、個々の能力を思う存分に発揮できるよう、常に親身となり支えていく組織風土を醸成することと考えます。

我々は、「ひと」に寄り添うため、人財育成に注力しており、OJTやメンター制度等手厚い育成制度を取り入れております。特にOJT制度は3名の先輩職員が担当することで個人の成長を法人全体で支援しております。

我々東陽監査法人は皆様がいち早く確実に成長できるよう全力でバックアップしていきますので、ぜひ東陽監査法人へ足を運んでください。皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

東陽監査法人 理事長
浅川 昭久

「違い」を 「チカラ」に

あなたの「違い」は、東陽の「チカラ」です。
一人ひとりの「違い」が集まれば、
チームの「チカラ」に変わる。

これが私たちの考えです。
将来のビジョン、希望する未来、守りたいスタイル、
自分らしい働き方を大切にしてください。
まだまだ学びたいという人は、心置きなく学んでください。

MANAGER INTERVIEW

CROSS×TALK

プロパー・大手経験者の
マネージャー対談

東陽だからこそ得られた 成長の機会

— 東陽に入って、成長したと感じる部分は どこですか？

佐々木 私は入所6年目から5年ほど、上海の会計事務所へ赴任していたのですが、そこでの経験は大きかったです。当時は中国に進出してきた日本企業の現地法人を、20から30社ほど同時に担当しました。最初はかなり苦労しましたが、身についた広い視野は現在のマネージャー職にも非常に活かしています。

成田 私は、東陽に入所してから担当するようになった法人運営業務が、大きく自分を成長させてくれていると感じます。メディアの取材を受けたり法人内研修講師を担当したりと人前に立つ機会も増え、監査の現場でのクライアントとのやりとりにも物怖じせず臨めるようになりました。

自分を成長させてくれた東陽を、 よりよい組織に

— 仕事のやりがいを教えてください。

佐々木 年次が上がるにつれ、クライアント企業の経営層と話す機会が増えます。経営の全体感をとらえて監査業務の方向性を示していくことは、大変意義深く挑戦しがいのある仕事です。また、マネージャーとしてチームメンバーと一緒に成長していけることにも、代えがたいよろこびを感じます。

成田 当初はできることが少なかった新人職員が、現場でいろいろ経験して成長していく姿を見るのは感慨深いです。だからこそ今後は、東陽をよりよい組織にしていきたいと強く感じています。私は約4年前に東陽に入所したのですが、この法人が好きで、これからもここで働きたい。自分の仕事を

佐々木 健司

2008年、定期採用にて
入所。監査第1部所属の
マネージャー。

価値観の融合で、 東陽を成長させていく

多様な個性が集まる東陽監査法人。チームを束ねる立場のマネージャーは、どのような思いで日々の業務や組織運営に取り組んでいるのでしょうか？

通じて、同じように思ってくれる人を増やしたいです。

東陽は、本当にさまざまなバックグラウンドを持つ職員を抱えた、多様性のある組織です。多様な人たちがひとつのチームを組んで監査に当たる、それがすごく面白いんですよね。

佐々木 私も同じ思いです。若い頃は、自分のために仕事をしていました。やりたいことを周囲にアピールして、行きたかった中国にも行かせてもらうことができた。帰ってきたあと、今後について迷う時期もありましたが、歩んできた道を振り返ると、いろんな先輩や上司が私の夢を叶えるために手助けしてくれていました。そこで、今度は自分がそういう人間になろうと。

東陽は300人ほどの組織で、お互いの顔が見えやすく、一人ひとりの個性を大事にできる。だからこそ、多様な価値観や考えをミックスさせながら成長していくことが、東陽らしいあり方なのではないかと思います。

成田 信彰

2021年、大手監査法人
より転職。監査第1部所
属のマネージャー。

個性に合わせた成長のため、 マネージャーができること

— 人を育てるにあたり大切にしていることは なんですか？

佐々木 どんな課題を抱えていて、どう成長していきたいのかは人それぞれですから、一緒に考えて解決していく姿勢を大切にしています。例えば、特に成長意欲の高いメンバーには、クライアントとの打ち合わせに同席してもらうなど、早くから監査の仕事の全体像をつかんでもらうようにしています。

成田 制度としては、3人のトレーナーがつくOJT制度が特長です。以前は1人だけでしたが、研修部からの発案で、より相談しやすい環境を整えるべく3人に増やしました。

佐々木 会計士としての成長って、日常の些細な積み重ねの結果だと思うんです。業務のなかで直面した課題や疑問を、一つひとつ丁寧に解消していくこと。そのために、先輩職員とのコミュニケーションは非常に大切です。

顔が見える距離感だからこそ、マネージャーやパートナー、さらには品質管理部、審査部のメンバーにまですぐに相談できる。こうした環境が、監査の質とともに一人ひとりの成長にもつながっていると思います。

JUNIOR MEMBERS' TALK

若手×異業種転職者の座談会



角田 あゆ美

アパレルの企画や製造に約10年
携わったのち、2025年に入所。

浅井 紘太郎

税関職員として3年間空港で勤
務したのち、2025年に入所。

宮本 裕太郎

薬剤師として7年間勤務したの
ち、2024年に入所。

薬剤師 アパレル製造 税関職員

からの転職者がトーク

異業種からの転職者が多いのも、東陽監査法人の特長の一つ。
職員の多様性が東陽にもたらしてくれるものとは何なのか、
3名の姿から紐解きます。



年次の低いうちから、 監査の仕事の全体像を把握

ー 現在はどんな仕事を担当していますか？

角田 私と浅井さんは1月に入所して、まだ2か月ほどです。現在はクライアント企業の帳簿が正しくつけられているかどうかを、現金預金、借入金といった勘定科目ごとに確認していく作業を担当しています。これは基本的に入所1年目が担当することになっている業務で、前期の担当者から引き継ぎを受けながら学んでいる最中です。

浅井 私も現在同じ業務を担当しています。クライアントごとにチームを組んで監査業務にあたるのですが、私は4つのチームに所属しています。新入職員はそのくらいの数からスタートすることが多いですね。

宮本 入所3～4年目から、チームリーダーである主査を担うことが多いのですが、私は現在2年目のため、1年目の職員と主査との間をつなぐ役割を担うことが増えてきました。スケジュール管理やクライアントとのやりとりなども一部担当しています。年次の低いうちから、監査の仕事の全体像を把握して俯瞰的な視点を身につけていけるのも、東陽ならではかもしれません。

得てきた経験が違えば、 物事の捉え方もさまざま

ー 働いてみて感じる、東陽の良さを教えてください。

宮本 まず、一人の新人に対して3人のトレーナーが付くというユニークなOJT制度には本当に助けられました。

浅井 それに、トレーナーではない先輩にも質問しやすいですよ。チームの主査や先輩も頼りながら業務を進めています。

宮本 配属先のチームを決めるにあたって、個人の希望を尊重してくれるのもうれしいポイントですね。入所前から、東陽には「個を尊重する意識」を感じていましたが、期待どおりでした。

角田 東陽には本当に多様な業界やキャリアを経て転職してきた人が多く、やっぱり経験が違くと、一つの物事に対

する見方や捉え方もさまざまです。日々の会話の中で、皆さんの学びや気づきを得ています。

浅井 私は子どもがまだ小さいのですが、ワークライフバランスについても不満なく過ごせています。東陽は、それぞれが求める成長ペースに合わせられる環境だと感じます。私ももう少し子どもが大きくなったら、もっと仕事に力を入れたくなるかもしれないですし、自分にとって最適なバランスはライフステージによって変わるものですね。

それぞれの個性や意志を持つ職員が、足りない部分を互いに補い合いながら一つの仕事をやり遂げる、チームワークの素晴らしさを日々感じています。

宮本 東陽は、キャリアプランが一つではないですよね。パートナーを目指してステップアップする以外にもさまざまな道があり、各自の希望に沿って進んでいけるところがとても魅力的です。

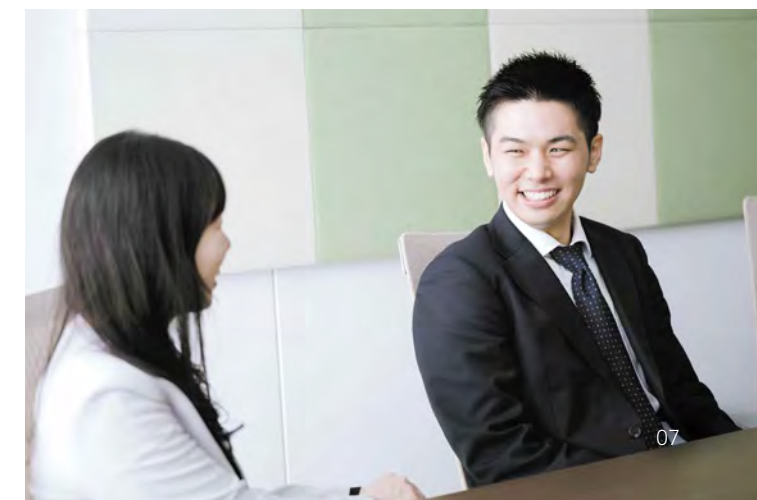
まわりの人を幸せにできる 会計士に

ー 仕事を通じて実現したいことや、 目指す会計士像を教えてください。

宮本 監査業務は単調な作業の繰り返しのように思える瞬間もある反面、経験に裏打ちされた判断力が必要とされる場面も非常に多いと感じます。ここが難しいと同時にやりがいを感じられる部分でもあるので、たくさんの経験を重ねて、「この人に任せていれば大丈夫」と安心してもらえる会計士になりたいですね。

浅井 私はまわりの人が幸せになってくれれば、それが自分の幸せにつながるタイプ。今はまだひたすら教えていただく立場ですが、クライアントやチームメンバーとしっかり対話しながら幸せな結果に導いている先輩たちの姿をたくさん見ているので、自分もそんなふうになれたらいいですね。

角田 私も、まわりの人の幸せに少しでも貢献したい。自分自身が「何になりたい」「何をしたい」という思いを抱くまでには至っていないので、まずはそういった将来のビジョンを考えられるところまで成長できればうれしいです。



JUNIOR MEMBERS' TALK

他法人と迷った若手の本音トーク

Caring
and
Sharing



杉本 千紘

大学卒業後、2025年に入所。

竹内 想太

重工業メーカーにて約8年間営業
職を務めたのち、2024年に入所。

十河 菜月

大学卒業後、2025年に入所。

自分らしく働ける場所 を選んだ、

3人の選択を答え合わせ

監査法人選びは、会計士として成長するための環境や働きやすさ、職場の人間関係などを決める重要なもの。若手職員3名に自身の経験をざっくばらんに話してもらいました。



悩んだ結果、東陽を選んだ理由は？

— 他の法人と迷ったポイントや、
東陽に決めた理由を教えてください。

竹内 私は当初は大手志向で、東陽を含む準大手は2番手でした。ただ、前職では顧客と近い距離でサポートすることに面白さややりがいを感じていました。その点、東陽の環境は自分の理想に近いのではないかと思います。大手から内定をいただいたものの東陽を選びました。

杉本 私も同じく、大手と迷っていました。ただ、東陽の充実した新人教育制度や、就職活動中に会った先輩たちの人柄に魅力を感じ、「安心してのびのびと成長できそうな環境だな」と。また、幅広い業種の監査を経験できることも大きな魅力でした。

十河 私は最後まで、ある中小法人と迷っていて。決め手となったのは、杉本さんと同じく新人教育の手厚さでした。まず、トレーナーが3人もついてくれるOJT制度。さらに、1月中から現場に入れるため、期末監査で先輩たちが忙しくなる前に仕事を教われる点も安心できると考えました。

期待したポイントは、
入社後どうだった？

— 期待していた点は、入社してみてどうでしたか？

杉本 教育の手厚さは、期待していたとおりです。目をかけてもらえるぶん、「早く戦力にならなくては」という程良いプレッシャーが生まれ、成長意欲にもつながっています。

竹内 クライアントとの距離感についても、ギャップはありませんでした。東陽はやはり「現場主義」が根強く、気になったことをすぐにクライアントに直接確認できる環境は、自分に合っていると思います。

— 東陽で働く人の印象は？

十河 多様な立場の人の意見を聞こうとしてくれる人が多いと感じます。先日、主査や先輩たちの議論の場に同席させてもらったことがあり、入所したばかりの私のこともチームの一員と認識してくれているんだなと。

杉本 また東陽には、竹内さんのように近い年次でも社会人経験が豊富な先輩が多く、加えてそれぞれのバックグラウンドも多様なので、学べるところが多いですね。

十河 同期にも社会人経験者が多いので、一緒に研修を受けているときなども刺激を受けます。「言葉一つからこんなにも多くを受け取れるのか」と。大手のような同年代同士の連帯感とは違うかもしれませんが、間違いなく切磋琢磨しながら学び合える環境だと思います。

より良い社会の実現に、
会計士として貢献したい

— これから挑戦したい仕事や、
目指す会計士像について教えてください。

竹内 私は、クライアントの課題を一緒に解決していける会計士になりたいです。プロとしてお金をいただく以上、ただ監査報告書を作って終わりではなく、クライアントの会計的な悩みや「会社をこうしたい」という希望をより深く理解し、ステークホルダーや社会に対しても三方良しとなるような最適解をクライアントとともに見つけていきたい。前職で営業をしていたときから、目の前の人の力になってあげられることこそ、自分にとってのやりがいなんです。

杉本 以前から興味を持っていたことの一つに、IPO監査があります。私は学生時代、受験塾の講師をしていて、誰かの夢を近くでサポートすることにやりがいを感じる自分に気づいたんです。だから、上場支援もきっと性に合うのではないかな、と。

そのためには、深く専門的な知識もさることながら、幅広い経験も必ず役立つはず。さまざまな業種のクライアントの監査に関わられたり、早いうちから監査の全体像をつかめたりする東陽の環境で、目標に向かって成長していければうれしいです。

十河 私は、社会のあり方とともに監査に求められるものも変化すると感じていて。今は、各企業のサステナビリティ情報の正確さを検証するサステナビリティ保証に関心があります。監査は会社が会社として成り立つことを支える仕事でもあるので、サステナブルな社会を作るための企業活動にも、間接的に関われる。より良い社会の実現に、会計士として貢献できたらうれしいですね。



人材育成制度

HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT

東陽には新入職員を様々な形で育てていくシステムがあります。
初めての仕事には不安になることがたくさんありますが、先輩職員たちが複数名でしっかりサポート。皆さんが一人前の公認会計士になるまで、実務面や知識面、さらにはメンタル面もケアしていく仕組みがあります。
安心して東陽でキャリアをスタートさせてください。



キャリアアップサポート CAREER UP SUPPORT

- 1 修了考查専門学校費用負担
- 2 自習室の開放
- 3 修了考查前の試験休暇/残業抑制
- 4 各種資格取得支援制度
- 5 修了考查やIT試験の受験料負担
- 6 出題傾向と対策の共有
- 7 先輩職員による、試験勉強のための質問・相談窓口の設置

学んだ知識はOJTで定着。

尊敬できる先輩に一步でも近づきたい。

監査第1部 ジュニアスタッフ

田口 康太

2023年入所

私は現在、3年目に入り、OJTを継続中です。東陽では1人の新人につきジュニア、シニア、マネージャーの3人が教育担当チームを構成し、育成計画の策定とそれに基づいた指導を実施してくれます。1人につき3人のトレーナーは業界でも他にない手厚さで、大変心強く感じます。

OJTは「OJT管理表」に基づいて行われています。現在の年次で何を学ぶか、どのような科目を担当するのかが分かるので、自分の進捗状況が把握しやすく、遅れがあればマネージャーの指示のもとフォローしてくれるのでしっかり知識が身につきます。

私は今年修了考查を受験するのですが、東陽のOJT制度は修了考查対策にも通じるポイントがたくさんあります。手順ひとつひとつに理解すべきポイントが明記されており、自身の進捗状況も可視化できるので、普段の業務がそのまま試験対策にも繋がっていて無駄なく、無理なく知識が身につきます。他にも考查が近づけば残業や出張を抑制するよう所属チームに要請してくれたり、試験直前には試験勉強のための特別休暇が与えられたり、勉強時間の確保もサポートしてもらえるので、仕事と勉強の両立に悩むことは少なそうです。

入所したての頃は目の前の作業をとりあえずこなすことばかりでしたが、業務への理解が進むにつれ、これまでの

受験勉強やOJTで得た知識を生かしていることにやりがいを実感できるようになりました。このようなインプット・アウトプットの繰り返しで尊敬する先輩にも一歩ずつ近づけていると思うと、日々の積み重ねの大切さを実感します。受験時代に思い描いていた以上に今は充実した日々を送れています。これからも教わったことを仕事に繋げていくことで、自分の可能性をさらに広げていきたいと思っています。

研修制度

TRAINING SYSTEM

基礎から学ぶ 多角的な研修プログラム

東陽では、新入職員の皆さんが入所後、監査業務をスムーズにスタートできるよう基礎から学ぶことができる様々な新人研修を実施しています。

例えば、社会人としての心得を身につけるビジネスマナー講座、監査調書の作成実務などの基礎研修、さらには実務に即したExcel・Word講習まで、皆さんがいち早く監査現場で活躍できる万全なプログラムを用意しています。

また、年間を通して品質管理上重要なポイントもeラーニングで網羅でき、監査知識も適時ブラッシュアップ可能です。



※2024年度実績

	ジュニア	シニア	マネージャー	ディレクター	パートナー
IT・ヒューマン スキル	・ビジネスマナー研修 ・Excel・Word実務研修 ・ITパスポート試験対策研修	・チーム統率スキル養成研修 ・プレゼンテーションスキル養成研修 ・データ分析基礎講義・実務研修	・講師スキル養成研修 ・クリティカルシンキング養成研修 ・交渉力養成研修	・交渉力養成研修 ・AI・データサイエンス研修	・リーダーシップ養成研修 ・AI・データサイエンス研修
会計・監査	・新人研修(監査調書作成実務等、各科目基礎講座) ・会計基準等 税効果会計 ・監査ツール 内部統制 ・不正事例研究ディスカッション	・インチャージ業務基礎講義・ディスカッション ・会計基準等 税効果会計 ・監査ツール 内部統制 ・不正事例研究ディスカッション	・会計基準等 ・不正事例研究ディスカッション	・会計基準等 ・不正事例研究ディスカッション	・会計基準等 ・不正事例研究ディスカッション

IT・ヒューマンスキル	交渉力養成研修	ビジネスマナー研修	チーム統率スキル養成研修	会計・監査	新人研修	不正事例研究ディスカッション
	クライアントの経営陣とのディスカッションに必要な交渉力を養います。	入所後はすぐに専任講師によるマナー研修があるので社会人経験がなくても安心です。	成果を最大化するためのチーム運営の手法や、部下に合わせた指導法などを学びます。		入所後約3週間の研修の中で、監査の流れから各監査手続についての基礎を体系的に学びます。	職位や部門をこえた縦割メンバー内で、過去に実際起こった不正事例について議論します。
	クリティカルシンキング養成研修	Excel・Word研修/ ITパスポート試験対策研修	データ分析基礎講義・実務研修		監査ツールを用いた監査実務研修	インチャージ業務基礎講義・ディスカッション
	マネジメントに必要とされる思考力を磨く為、論理の正しさや課題を検証し、テクニックを身につけます。	監査業務に欠かせないOfficeソフトやITに関する基礎知識を習得できます。	データ分析の目的と様々な手法を習得することで日々の業務効率化を図ります。		仕訳テスト等で有用な監査ツールについて研修を行います。	インチャージの業務全般をレクチャーする座学形式の講義と、他チームの実践例を共有し、効果的な監査の実現を目指すグループワークを行います。

support for preparation

修了考査対策支援

公認会計士登録まで法人全体でサポート！

先輩職員をチューターに迎えて、
修了考査対策に特化した勉強会を開催

直近合格者の体験談

実務の中で得られる試験対策のポイントを共有

試験 2か月前 から 残業抑制

法人の会議室を 自習室として開放

結果

2024年度
修了考査

初受験合格率
81%
(全国合格率77%)

ABOUT IPO

東陽監査法人で

IPO監査を経験するメリット

東陽監査法人ではIPO監査チームの組成において、過去にIPOを経験しているパートナーや主査等とIPO未経験の若手会計士をうまく織り交ぜて法人内でIPOに関する知識を伝達共有できるように工夫しています。定期的に外部講師等によるIPO勉強会を実施することで、最新の知識の習得が可能です。また、他のIPO監査チームメンバーと交流することで、IPO特有の疑問や悩み等を共有できる法人内人脈を得られるようにしています。こうして、世代を超えて積み重ねられたIPOに関する知識は法人の財産となっており、当法人に入所する若手会計士にとってこの財産を享受できることはとても大きな魅力といえます。

さらに、東陽にはIPO専門の部署がないため様々な業種の上場会社の監査と同時並行しながらIPO監査を実施できます。本人が希望すれば入所後比較的早い時期でもIPOに携わることが可能です。

これは若手会計士にとっては特定の監査だけに偏ることなく、様々な会社の監査が経験できるので成長の機会を増やすことができるものと考えています。

このように東陽監査法人は若手会計士の経験と成長を全力で支援できる監査法人です。手を挙げれば入所後でも比較的早い時期で機会がもらえる、そんな環境の中でぜひ自分のキャリアの幅を広げていただきたいと思います。

営業推進・IPO支援室長
シニアパートナー

中里 直記

2006年入所



IPO監査のやりがい

監査第2部
シニアスタッフ

石橋 光貴

2020年入所

会社の監査という大きな枠組の中でも、特にIPO監査はクライアントと二人三脚になって「上場」というゴールを目指す仕事だと知り、面白さを感じました。東陽との面談の場では率直に思ったことを話し、新人でもIPO準備会社のチームに入れるようにするとお話しただけなので入所を決めました。入所以来4社のIPO監査に携わり、うち2社が上場。インチャージになり、自分のチームで上場を支援できた会社は1社となります。これだけIPO監査の経験ができるのも、自ら希望して入ったことと無関係ではないと思います。

IPO監査の魅力は、企業の経営層と直接話す機会が多く、担当会計士として頼られる存在になれること。これまで監査自体受けたことのない会社なので、分からないことが多く、「これどうしたらいいですか?」といった基本的な質問から始まります。

普段の業務は、通常の監査と大きく変わりません。いざ上場が近づくと、証券会社や証券取引所とのヒアリング、契約の巻き直し、コンフォート・レター、上場申請のための

有価証券報告書の大詰めなどの業務が加わり、とても忙しくなります。上場時期が計画よりも後ろに倒れると、他の案件への影響もあるため、上司やチームメンバーなど様々な方をお願いをしてまわるのも大変でしたが、無事に上場を迎えたときには達成感がありました。

チームの主軸として活躍し、最後に感謝の言葉もいただけるIPO支援。通常の監査業務では得難い経験ができ、会計士として上を目指す自分のモチベーションにもなっています。

IPO監査とはなにか



IPOとは「Initial Public Offering」の略語の事、いわゆる株式公開を指します。コロナ禍を経た現在も、IPOを検討している企業数は増加の一方です。証券取引所に対するIPOの上場申請時においては、直近2期間分の財務諸表に対する公認会計士又は監査法人による監査意見が求められます。監査法人の役割としては、財務諸表監査のみならず、企業に対して適切な財務諸表監査を受ける為の体制構築についての助言が必要になり、コミュニケーションを密接に行っていく必要があります。

WHAT IS IPO?

Crowe JAPAN GLOBAL DESK

海外業務

シンガポール駐在経験者

監査第1部 ジャパンデスク マネージャー

田口 浩司

2009年入所

大手監査法人で国内監査業務に従事した後に東陽監査法人に転職しました。しばらく国内監査業務に携わっていましたが、2019年～2023年の間、Croweのメンバーファームのシンガポール法人であるCrowe Singaporeに出向していました。帰国後はCroweのジャパンデスク担当として「リファラル業務」にあたっています。

ジャパンデスクとは、各国のCroweのクライアントが、日本に拠点を設けた際に発生する保証業務の依頼や問い合わせなどを受ける窓口です。

海外業務の魅力としては、まず対応する仕事の領域が広く、国内監査では経験できないような業務にたくさん携われます。次に、多様な価値観に触れられること。現地で日本の常識が通用しないと気づきましたが、やり方、接し方が分かってくると仕事が楽しくなりました。それから、現地では普段、会えないような日本の方々を知りました。これがとても良い経験になっています。

東陽はますますグローバル展開が進むと思います。昨今、インバウンド需要が盛んなことから、今後、海外の外資系企業は日本市場への進出が増え、東陽のジャパンデスクの存在感が高まっていけば、日本にしながら海外監査業務を経験する機会も増えていくでしょう。東陽は、若手に成長の機会を与えてくれる法人です。入ってくる新しい仲間とともに、東陽の活躍の場をさらに広げていきたいと思っています。

中国駐在経験者

監査第1部 ジャパンデスク パートナー

石川 裕樹

2006年入所

東陽監査法人に入所して4年目、ちょうど万博が開催された2010年9月に中国の「上海」へ渡り、その後、「蘇州」と「成都」へと移りまして、計4年ほどの駐在経験を経て2014年12月に帰国しました。

現地では、日系企業の中国子会社に対し、日本の親会社の監査人から送付されるインストラクション（監査指示書）に基づく監査や親会社の監査人に対しレポートの実施、又日系企業が現地の中国企業を買収する際に取引をサポートする財務デューデリジェンスやバリュエーションといった業務にも関与しました。

中国内陸にある成都に移った時は、現地法人の総経理、いわゆる社長を2年間務めました。ここでは、現地法人の立ち上げ業務から、クライアント獲得のための営業活動、人の採用、規程の整備等、営業・総務・人事とあらゆる業務を経験しました。

プレッシャーは感じましたが、新天地で現地法人の総経理としてマネジメントすることに大きなやりがいを感じました。

帰国して感じるのは、外資系企業が日本に進出してくるインバウンド需要が高まっていることです。外資系企業に

対する監査業務の需要が高まっている環境ですので、東陽では今後、職員の海外駐在を推進したいと考えています。海外駐在には向き・不向きがあるので、誰にでもすすめられるものではありませんが、海外駐在を経験してみたい気持ちが少しでもあれば、細かいことは気にせず、1回チャレンジしてみたいかがでしょうか。海外駐在では、困難なことを乗り越えるやりがいを見出せ、それが積み重なっていけば自分の強みになります。

現在、私はHR戦略部の責任者ですが、人の採用や育成をする上でも現地で経験したことや考え方がとても影響しています。それは「人の多様性こそが、会社が成長するための原動力である」というものです。東陽にはさまざまなキャリアやバックボーンをもった方たちが働いていますが、将来的には、メンバーファームから外国人会計士を受け入れることも考えており、当法人はさらに多様な人たちが働く職場になる可能性があります。東陽のHR戦略は、その高い次元の多様性を目指して土壌を作っている段階にあります。

東陽には、海外に行きたいと手を挙げれば行ける機会と環境が整っていますので、ぜひ挑戦していただきたいと思っています。

横断的な業種の経験を積む

会計士としての総合力を高める

監査第1部・第2部には、どちらにも多種多様な幅広い業種の監査先があります。例えば広告、エンタメ、出版、小売、製造業、不動産業、金融業などが挙げられますが、東陽は部門で業種を分けていないため、どちらに所属しても偏りなく横断的な経験を重ねることができます。

監査第1部の大きな特徴としては、IPO準備企業のクライアントの多さです。上場に立ち会う感動はなかなか得難い経験ですが、昨年入所したばかりのスタッフもIPO準備企業の監査に携わっており、手を上げればすぐに関与できるチャンスがあります。

監査第2部には、金融や交通インフラ系の関与先が多くあります。金融に関して、準大手監査法人の中では珍しくその分野でも多岐に渡り、証券会社やファンド、政府系企業のクライアントに関与しています。金融監査には、より専門的な知識が求められますが、金融監査で得た知識や考え方を事業会社の監査でも活かすことができます。

このように、一つの事業部にいながらあらゆる規模・業種に携わることで、経験値と総合力が高められます。公認会計士として将来の可能性を柔軟に考えている人には、刺激も多く最適な環境だと言えます。是非、あなたの会計士としてのスタートを東陽で始めてみませんか。

監査第1部 マネージャー 徳重 秀輔

2014年入所

税理士事務所・事業会社の経理業務で経験を積み、東陽へ入所。現在はマネージャーとして金融業、不動産業などのクライアントを担当。IT監査・戦略部員として法人内ITインフラの開発・調整にも深く関与。

関与先

32社	金商法・会社法監査
20社	会社法監査
3社	法定監査他
9社	IPO監査
8社	任意監査他

所属人員数

パートナー	14名
公認会計士	64名
公認会計士試験合格者等	16名

1部

関与先

34社	金商法・会社法監査
4社	金商法
26社	会社法監査
8社	法定監査他
12社	任意監査他

所属人員数

パートナー	19名
公認会計士	78名
公認会計士試験合格者等	18名

2部



toyo kansa

1
2
3
4
5

学校法人等、パブリック向けサービスを展開

効果的で効率的な監査を実施

監査第3部では、これまで多くの学校法人・公益法人に対して会計監査やサービスを提供しています。監査は、経験豊かつ学校法人・公益法人に精通したメンバーによって構成される監査チームにより、組織的、効率的に実施されるとともに、会計、内部統制等についてきめ細やかなサービスを提供しています。また、政府関連の委員会や日本公認会計士協会の委員会の委員等に就任し、積極的に活動しています。

学校法人監査について、IT分野の専門的知識を有する公認会計士が情報システムを理解し、効率的な監査を実施します。収益事業は、税務に精通した公認会計士が担当します。また、リスク・マネジメントに関する多くの事例を背景として内部管理体制及びリスク・マネジメントの構築をサポートしていきます。

公益法人監査について、公益法人・一般法人が行う事業は多種多様なことから、事業内容や組織の特性を充分踏まえた上で効果的かつ効率的な監査を実施します。また、研修等を通じてスムーズな財務諸表の作成をサポートします。ガバナンスや業務の見直し、定款・諸規程の改訂に関する助言や、中長期計画の策定支援、合併・事業譲渡・営利法人への組織変更等の支援を行います。

監査第3部 マネージャー 取違 京子

2021年入所

大手監査法人での学校法人監査を契機に、学校法人職員を経て、東陽入所。学校法人監査業務に幅広く携わる中、文部科学省の委員や公認会計士協会東京会の学校法人委員会にも所属し、法人内外で精力的に活動中。

関与先

6社	法定監査他
15社	任意監査他
18社	学校法人

所属人員数

パートナー	5名
公認会計士	10名



toyo kansa

1
2
3
4
5

東海圏の多種多様な監査先から学ぶ 少数精鋭の若い組織

多様な業種・規模の経験が積める

監査第4部(名古屋事務所)は愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の東海圏が主な活動エリアです。名古屋事務所の立地も名古屋駅から数分のところにあり、アクセス抜群です。名古屋事務所は全体で30名弱の小規模な組織ですが、スタッフは20〜30代のメンバーが多く、比較的若いメンバーが多いことも特徴です。昨年入所したメンバーも、すでに新人と意識させないくらい監査チームに溶け込んでおり、日々頑張っています。

愛知県は自動車や航空関係の企業が多いため、準大手以下の監査法人は業種が偏っていると思われることもありますが、東陽監査法人の名古屋事務所においては、製造業の他に小売業、飲食業、サービス業、紡績業、不動産業、学校法人等のクライアントがあります。規模の面でも、東海圏を代表するようなプライム上場の企業から中小企業まで様々です。

パートナーは現場にすることが多く、スタッフとの距離が近いため、新人の頃から多くの事を学べる環境があります。公認会計士としてバランスよく成長したい方にはとてもおすすめです！

監査第4部 シニアスタッフ 横井 良亮

2020年入所

試験合格後、新卒で東陽入所。名古屋事務所で経験を重ねる。名古屋事務所の主軸として、製造業、小売業のインチャージに従事。監査業務のみならず、研修講師やリクルート活動など間接業務にも幅広く貢献。

関与先

- 7社 金商法・会社法監査
- 3社 会社法監査
- 3社 任意監査他
- 2社 学校法人

所属人員数

- パートナー 2名
- 公認会計士 17名
- 公認会計士試験合格者等 6名



toyo kansa

1
2
3
4
5

風通しの良い環境で あなたの成長をフルサポート！

視野を広げ、可能性を模索できる

監査第5部(大阪事務所)は西日本が主な活動エリアです。事務所の人員規模も30名程度で事務所全体がまとまりやすく、スタッフからパートナーまでフラットな雰囲気と和気あいあいと楽しく仕事をしています。

東陽は、準大手であることからクライアントの規模も中堅や地方の優良企業が多く、業種としてはモノづくりのメーカーやサービス業等の営利企業、学校法人から金融機関と非常に幅広く、またIPOを目指しているクライアントも多く担当しております。よって、メーカーと学校法人を担当する等、業種にこだわらず、視野を広く持ち、様々な自分の可能性を模索することができます。

大阪事務所の特徴としては、昔から後輩育成に対して特に熱心に取り組んでいるところです。新人には必ず、マンツーマン指導で先輩がしっかりと丁寧に指導します。入所後、年次が経つとOJTの育成側になり、教わったり教えたりしながら切磋琢磨し合う土壤があります。

やりたいことがある人はどんどん手をあげてください。事務所全体でサポートします！

監査第5部 シニアスタッフ 柳川 夏奈江

2021年入所

税理士事務所に勤めながら会計士試験を受験し、合格を機に東陽の大阪事務所に入所。製造業、卸売業、システム開発業など様々な業種に関与し、現在は、IPO(上場準備)クライアントのインチャージを担当し、チーム運営等に注力している。

関与先

- 10社 金商法・会社法監査
- 1社 法定監査他
- 4社 IPO監査
- 1社 任意監査他
- 1社 学校法人
- 1社 労働組合

所属人員数

- パートナー 2名
- 公認会計士 22名
- 公認会計士試験合格者等 6名



toyo kansa

1
2
3
4
5

東陽での多様な働き方

東陽には、男女問わず、全ての職員が働きやすく、キャリアとライフイベントを両立できる環境があります。育児・介護に伴う時短勤務、社会情勢に適応した在宅勤務など制度面の充実はもちろんのこと、お互いを信頼し尊重し合う社風から多様な働き方を認め合う風土があります。

キャリアもライフプランも両立し、公認会計士として「一生プロ」を目指すあなたをサポートします！

TOYO'S WORK STYLES

早めに主査を経験し育休へ

周囲のサポートで安心して復帰できた

監査第2部 マネージャー
畠山 明子
2011年入所

福利厚生制度 出産・育児・介護支援

妊娠・出産	育児	介護
産前6週 産後8週 出産	1歳 2歳 12歳	
産前・産後休暇	育児休業 保育園が決まらない場合2歳まで延長	介護休業 入所後1年以上の場合、通算93日間
	子の看護等休暇 入所後すぐ、小学校卒業まで1年につき5日	介護休暇 入所後すぐ、1年につき5日
	育児時短勤務 入所後すぐ、小学校卒業まで	介護時短勤務 入所後すぐ、通算2年間
状況に応じて業務量や時間外労働の制限等	状況に応じて業務量や時間外労働の制限等	状況に応じて業務量や時間外労働の制限等

自分の人生の上で、結婚出産もキャリアプランとして実現したいと思っていたので、自分の力でキャリアを継続できる「専門家」を志す想いは強くなっていました。「専門家」の中で公認会計士を目指そうと決め、晴れて合格。私の会計士としてのキャリアは東陽からスタートしました。

東陽は規模感が丁度良く、早めに主査も経験できたので、一通り業務がこなせる自信がついた頃に産休に入れた事がよかったです。育休から復帰前の面談で、復帰するチームや復帰後の働き方を相談し、調整してもらっていたおかげで、安心して復職できました。



現在は2人目の育休から復帰し、時短勤務をしています。周りの人の優しさと、長年培ってきたお互いの信頼関係でうまく仕事をまわせていると感じます。子供の成長に合わせたそのタイミングでの働き方の希望など、都度汲んでくれて、自分のペースでキャリアアップすることができました。東陽は個人のペースを大切にする社風があるので、私も長く勤めることができています。

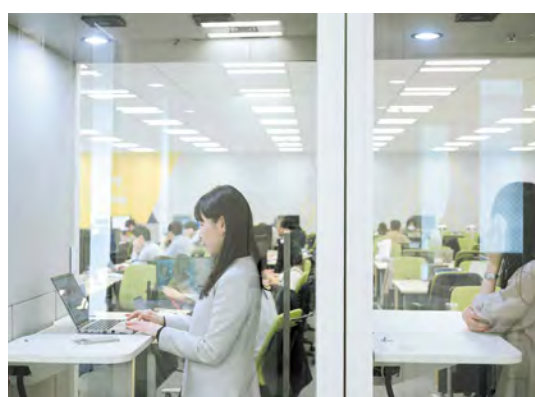
振り返ってみて、公認会計士という資格のおかげで、昔自分が思い描いたキャリアビジョン通りに進んでいると感じます。出産・育児後も復帰しやすいし、監査の仕事は何年離れても勤めはすぐ戻ると感じました。皆さんが思い描いているライフプランは公認会計士という資格が叶えてくれると思います。安心して目指してください。

在宅勤務制度

東陽監査法人では、柔軟な働き方を促進するため、制度面やIT環境含め、快適な在宅勤務が可能です。

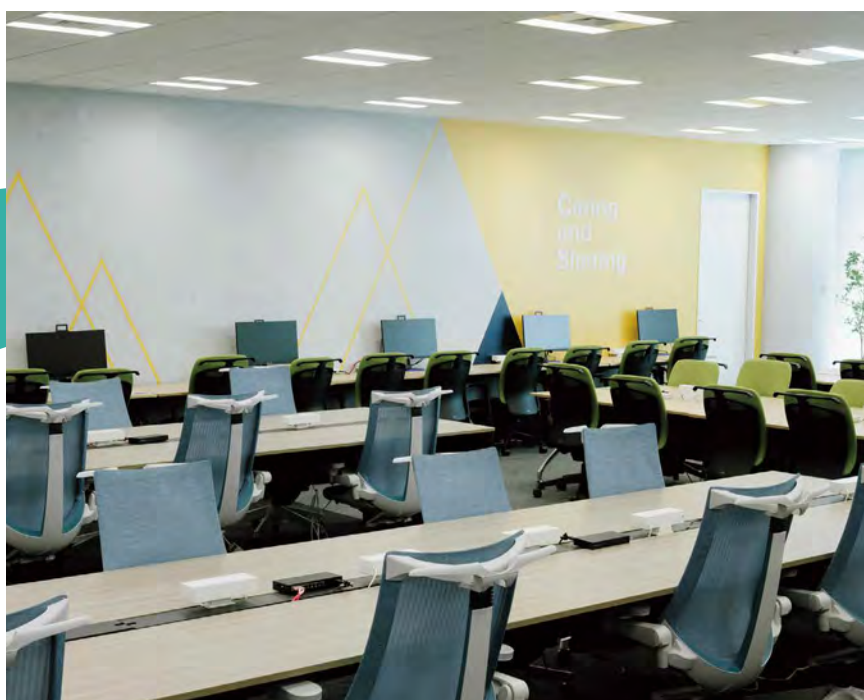
“より働きやすく”を実現する制度

- 時差出勤、時間有休制度で家庭の都合に合わせた勤務形態が可能です。
- 計画有休（メモリアル休暇、リフレッシュ休暇）を設定することで計画的に家族のイベントや旅行を楽しむことができます。



OFFICE TOUR

オフィス紹介



TOYO's DATA

数字で見る
東陽監査法人

残業時間平均

2024年6月期

12.83時間

※月平均 算出期間：2023年7月1日～2024年6月30日



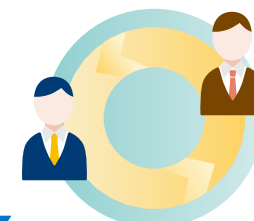
離職率

全体

6%

うち試験合格者**0%**

※起算日：2023年7月1日
算出期間：2023年7月1日～2024年6月30日



修了考査合格率

2024年度
初受験者

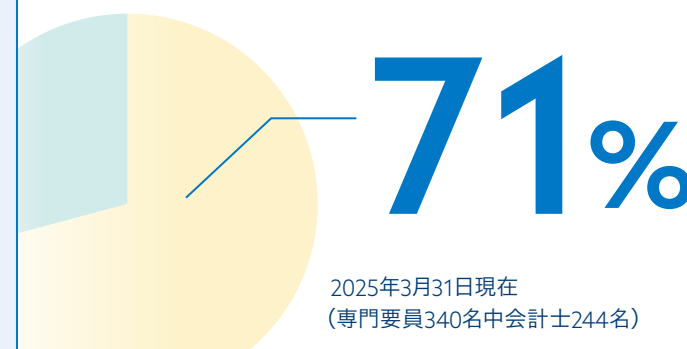
81%

全国平均

77%



全体に対する公認会計士比率



専門要員の女性比率 (事務局以外の専門要員)

約**24.2%**



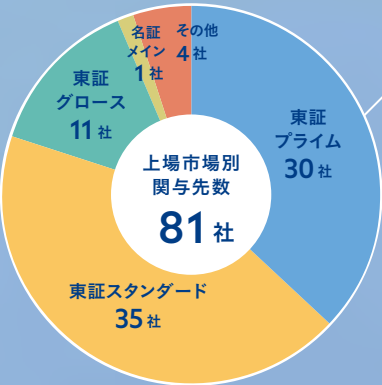
異業種転職経験者の前職（一例）

- ・事業会社経理
- ・薬剤師
- ・メーカー営業
- ・アパレル経営
- ・空港税関職員
- ・公務員
- ・ミュージシャン
- ・ブライダル営業



法人概要

CORPORATE OVERVIEW



[2024 年 12 月末現在]

準大手監査法人としての安定基盤
クライアント数は **228社**

クライアントの特徴としては、製造・小売・金融・鉄道など多業種に亘り、また、学校法人をはじめ、非営利法人も多くあります。
スタッフとパートナーの距離も近く、チーム一丸となって監査に臨み、クライアントに対しても意思決定が早いことから、強い信頼関係を構築しています。

法人情報

名称	設立
東陽監査法人 (Crowe Toyo & Co.)	1971年
出資金	理事長
211百万円	浅川 昭久

人員構成

パートナー	専門職員	事務職員
代表社員 社員	公認会計士 公認会計士試験合格者 その他の専門職員	
7名 42名	193名 46名 30名	22名
合計 340名		

[2024 年 12 月末現在]

組織図



応募資格	公認会計士論文式試験全科目合格者		
採用予定人数	20名程度		
給与	法人規定による(月給320,000円以上) ※時間外勤務手当別途支給		
入所時支度金	20万円支給(100km以上の引っ越しを伴う場合は別途30万円支給)		
賞与	法人規定による(年2回/原則として6月、12月、ほか決算賞与実績あり)、資格取得報奨金、在宅勤務給付金		
昇給	年1回	固定残業代	なし
雇用形態	正社員	勤務時間	10:00 ~ 18:00
契約期間	無期雇用 期間の定めなし	休憩時間	60分
時間外労働	あり	受動喫煙対策	あり(屋内禁煙)
諸手当	時間外勤務手当、通勤手当、休日出勤手当	試用期間	あり(3ヶ月)
勤務地	東京・名古屋・大阪 (雇入れ直後)東陽監査法人及びクライアント先、並びに法人が許可する場所(変更の範囲)東陽監査法人及びクライアント先、並びに法人が許可する場所		
募集職種	監査業務等 (雇入れ直後)監査業務等。ただし、指示等により法人管理業務の補助も行う。(変更の範囲)監査業務等。ただし、指示等により法人管理業務の補助も行う。		
休日・休暇	土・日・祝日(※1年単位の変形労働時間制の運用あり)、年末年始休暇、夏期休暇、試験休暇(実務補習所修了考査等)、メモリアル休暇、リフレッシュ休暇、慶弔休暇(本人の結婚休暇を含む)、子の看護等休暇、産前産後休暇、育児休業制度、介護休業制度、家族の介護休暇、育児による時短制度有り(子が小学校卒業まで)、介護による時短制度有り		
社会保険	健康保険、厚生年金、公認会計士企業年金基金、雇用保険、労災保険		
研修制度	新人研修(Word・Excel実務演習あり)、コミュニケーションスキル養成研修、監査業務スキル養成研修(主査業務・IT監査等)、継続的勉強会等、様々な研修制度あり		
福利厚生	実務補習所入所料及び補習料、公認会計士協会登録費、公認会計士協会会費 全額法人負担(入所月以降)、修了考査受験時の受験料及び専門学校費用負担(上限あり)、ノートPC・セカンドモニタ・スマートフォン貸与、業務災害総合保険、各種保養施設等利用補助あり、書籍購入補助あり、各種部活動あり(テニス、フットサル、ボウリングなど)		
各種制度	各種資格取得支援制度、企業型確定拠出年金制度、在宅勤務制度、メンター制度		

入所時支度金とは

定期採用者全員に20万円支給 されます。支度金の用途は、入所後、
社会人として相応しい身なり(スーツや靴)を揃えていただくために支給されます。
また、入所にあたり100 km以上の転居を伴う方には転居費用の補助として
別途30万円支給 されます。

就職決定後は多くの費用がかかってしまう事が多いので、学生の方や受験専念の方でもすぐに社会人としてスタートできるように法人としてサポートしています。

